

氏 名 大槻 誠 ()				
研究分野		所属学会等の名称		
公衆栄養学、栄養学、食品学		日本栄養・食糧学会、日本栄養改善学会、日本公衆衛生学会、日本衛生学会、日本食品科学工学会、等		
担当授業科目名 公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ、公衆栄養学実習、臨地実習Ⅲ、公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ、公衆衛生学実習、総合演習Ⅰ・Ⅱ、				
教育上の能力に関する事項				
事項	年	概要		
1 教育の実践例、教育に関する評価等 授業の工夫		ある課題の解説と考察をグループワークにてプリントにまとめさせ、互いのグループ同士で評価させる。相手に分かりやすく説明するために課題について熟知しなければならず、学生の知識の向上になる。		
2 作成した教科書、教材、指導書等	2014	医療人の底力実践 鈴鹿医療科学大学編、三重大学出版会、第2章救急救命技術		
3 教育実践に関係がある実務経験・委員・講師等 医療人底力実践 県立三重短期大学	2014～2015 2016～2017 2014～2018 2020～ 2019～	救急救命部会リーダー 介護体験リーダー クラスリーダー 医療人底力センター 運営委員 非常勤講師（公衆衛生学）		
職務上の実績（学術団体や社会等における活動）に関する事項				
事項	年	概要		
1 資格、免許、特許、受賞等 管理栄養士 三重県野菜フル 350 推進事業マスコットキャラクター「フェアリーベジ」採用 応急手当普及員認定 日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）リーダー 第69回三重県公衆衛生学会 奨励賞 授業評価改善賞 日本公衆衛生学会認定専門家（認定専門家番号 940）	1998 2012 2013 2014 2017 2017 2019	管理栄養士登録 厚生省 三重県 鈴鹿市消防本部 公益社団法人日本栄養士会 三重県公衆衛生協会 鈴鹿医療科学大学 一般社団法人日本公衆衛生学会		
2 学術・社会活動上の・委員・講師・実務経験等 みえアカデミックフェアー2018 講師 三重県助産師会ウィンターセミナー 講師 日本栄養士会 JDA-DAT スタッフ研修会(Web) 講師 理科支援員等配置事業の特別講師 5 件 その他講師 29 件 三重県ラグビーフットボール協会 第3回日本栄養改善学会・東海支部会学術総会 日本薬膳学会 日本栄養士会 JDA-DAT 委員会 みえ食の“人材”育成プラットフォーム準備会議 三重県栄養士会 災害対策委員会	2018 2019 2019 2010-現在 2014 2016-2019 2018-2020 2019-2020 2019-現在	食習慣が育む体の健康～三重の食材を考える～ 妊娠期の栄養と現代の若者の食生活の現状～現状と課題を知って保健指導に活かそう！～ 臨機応変の対応能力と調整力 理事 設営・運営委員長 設営・運営委員長 委員 委員 委員長		
研究業績等に関する事項				
著書名、報告書名等	単・共著の別	発行年	発行所等の名称	著者名・ページ数等
(著書) 1. わが国の栄養・食生活状況と食整備	単著	2020	三重県地方自治研究センター	月刊「地方自治みえ」大槻 誠、第337号 pp. 1-4
2. 子ども達の健康な食生活は環境でつくる	単著	2018	四日市学校保健会	四日市学校保健 大槻 誠 第73号 p3

3. 肝臓ケアと食素材	共著	2007	食品化学新聞社	Foodstyle21 大槻 誠 他 8 名 Vol. 11 pp. 57-59
(報告書等)				
1. 若年者の野菜・果物摂取量向上を目指したランダム化比較試験	単著	2014	鈴鹿医療科学大学	やずや食と健康研究所 2012 年度 研究助成. 平成 25 年度 研究成果報告
2. ブナシメジ未利用部の利活用による脂肪肝予防素材の開発	共著	2011	三重県工業研究所	科学技術振興機構・地域ニーズ即応型 平成 21 年度 研究報告書 書
3. 三重県産ブナシメジの肝臓脂肪蓄積抑制（脂肪肝予防）作用及びその作用機序の解明	単著	2009	鈴鹿医療科学大学	岡三加藤文化振興財団（2007－2008） 報告書
他 4 編				
学術論文 学会発表等の題名		発表者名		発表誌名・巻・ページ・発表年等 学会名・発表年・開催都市名等
(学術論文)				
1. Are lifestyle factors significantly associated with self-rated health among Japanese female healthcare students?		<u>Makoto Ohtsuki</u> , Yusuke Wakasugi, Takahiro Narukawa 他 2 名		BMC Public Health, 21(1):505, 2021
2. Relationships between body mass index, lifestyle habits, and locomotive syndrome in young- and middle-aged adults: A cross-sectional survey of workers in Japan.		<u>Makoto Ohtsuki</u> , Akinobu Nishimura, Toshihiro Kato, 他 6 名		Journal of Occupational Health, 61(4): 311-319, 2019
3. Relationships Between the Purposes of Taurine-Contained Nutritional Drink Intake and Lifestyle Habits: A Cross-Sectional Survey of Workers in Japan.		<u>Makoto Ohtsuki</u> , Akinobu Nishimura, Toshihiro Kato, 他 6 名		Advances in experimental medicine and biology, 1155: 313 – 321, 2019
4. Randomized controlled trial of educational intervention to increase consumption of vegetables by Japanese university students		<u>Makoto Ohtsuki</u> , Katsumi Shibata, Tutomu Fukuwatari, 他 2 名		Health Education, 118(4): 290 – 303, 2018
他 15 編				
(学会発表等)				
1. Randomized controlled trial aiming at increase of vegetables intake in Japanese university students		<u>Makoto Ohtsuki</u> , Yuko Asai, Kunihiko Nakai, etc.		ACN 2015 12th Asian Congress of Nutrition 2015 Yokohama
2. Purpose of consuming an energy drink containing taurine for Japanese employees		<u>Makoto Ohtsuki</u> , Akinobu Nishimura, Toshihiro Kato, etc.		The 21st International Taurine Meeting (INTAM21) Shenyang and Dalian
3. 中壮年期における生活習慣ならびに食習慣とロコモティブシンドロームの関連に関する横断研究 ・ 国内学会多数		大槻 誠、西村明展、加藤俊宏、 長尾理恵、須藤啓広		中部日本整形外科・災害外科学会第 132 回学術集会 主題発表
(その他)				
1. 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 C		大槻 誠 (研究代表者)、鶴岡信 治、西村明展		2021-2024 年度
2. やずや食と健康研究所 2012 年度 研究助成金		<u>大槻 誠</u>		2012-2013 年度
3. 岡三加藤文化振興財団 科学研究助成金		<u>大槻 誠</u>		2006-2007 年度
他 科研費分担者 3 件、助成金 1 件、受託費 7、寄付金 2 件				